



ネイティブ・スピーカーがチェック! Jamieの英語ひとくちカウンセリング



日本の『あるある英語表現』

Jamie Reed (ジェイミー・リード) アメリカ、ペンシルバニア出身。英会話講師。クラブエールの2時間英会話クラスの他、大手英会話スクールで企業や個人向けのクラスを担当。雑誌や教科書編集の英文コピーライター、英文校正者としても活躍。旅行マガジン「JTBるるぶ」に英文記事を連載中。得意の料理やヨガを英語で教えるワークショップも開いており、東京在住の人気外国人講師として雑誌などに随時登場。

街中の表示や、日本人の方の間違いやすい英語表現をいくつかとりあげました。

Case 1 『クレームがあります / 苦情を言いたいです』

✕ I have a claim. → ○ I will make a complaint.
もしくは
I complain about ~



日本語で言う「クレーム」は文句や苦情のことですが、英語では名詞は“complaint”、動詞は“complain”となります。

〈例文〉

- That customer made a complaint about the slow service.
(そのお客はサービスが遅いことに対して不平をもらした)
- I will complain about the plan.
(その計画に対してクレームをするつもりだ)

〈complaintを使った慣用句〉

- complaint about poor service
(サービスが悪いことに対する苦情)
- complaint about the poor quality
(品質が悪いことに対する苦情)
- complaint about price-gouging
(便乗値上げに対するクレーム)
- complaint about the government
(政府に対する不満)
- complaint box (クレーム投書箱)
- complaint call (苦情電話)

日本語でいう「クレーマー(しょっちゅうクレームをつける人)」は英語では“complainer”、「クレーム処理」は“handling a customer complaint”と言います。

〈例文〉

- The customer service representative did a good job handling the customer's complaint.
(顧客サービス係は上手に顧客からの苦情を処理した)

それでは英語の“claim”はどんな時に使うのでしょうか？

① 権利やしかるべき保障などの請求をする場合

例文: You can claim on the insurance if you have an accident while on holiday.
(休暇時に事故にあった場合、保険の請求をすることができます)

② 証拠がなくても何かを強く主張する場合

例文: He claims to have reached the top of the mountain.
(彼は山頂に到達したと、はっきりと主張した)

③ 生命が奪われた場合

例文: The earthquake has so far claimed over 3,000 lives.
(その地震は3,000人以上の生命を奪った)



Case 2 『トランプが好きです』

✕ I like trump. → ○ I like playing cards. もしくは I like playing games with cards.

52枚のカードを使うゲームは日本語では「トランプ」といいますが、英語では“playing cards”が正しい表現です。“A deck of playing cards”とも言います。和製英語で「トランプ(trump)が好きです」と言ってしまうと、今の時代は政治家のトランプ(Trump)を連想してしまうので、ちょっと危険かもしれません(笑)。

どのゲームが好きかはっきりしている場合は、次のように言えばわかりやすいですね。

- I like Poker. (ポーカーが好きです)
- Let's play Poker. (ポーカーをしましょう)



ゲームの種類には、Blackjack(ブラックジャック)、Sevens(七並べ)、Old Maid(ババ抜き)、Concentration(神経衰弱)、Klondike/Patience(ソリティア)などがあります。

Case 3 『コンセントはどこにありますか?』

✕ Where is the consent?



○ Where is the outlet?



“consent”は「同意する、賛成する」という意味で、英語の「コンセント(プラグ)」は“outlet”。電気器具を差し込むための器具を日本語でなぜ「コンセント」と言うようになったのかは不明です。

電気のコンセントを差す場合の慣用句をあげておきます。

- plug in ~ (コンセントを差し込む)
- outlet cover (コンセントのカバー)
- unplug the cord (コンセントを外す)
- plug into the wall (壁のコンセントに差し込む)
- plug in the TV (TVのコンセントを差し込む)
- not plugged in / unplugged (コンセントが抜けている)

〈例文〉

- When my computer didn't work, I thought it was broken, but I found out that it just simply was not plugged in.
(私のパソコンが動かなかった時に壊れたかと思ったが、ただコンセントが抜けていただけだった)
- How many outlets are set up in this room?
(この部屋にはコンセントがいくつ設置されていますか?)

Case 4 『ヘルスメーター(体重計)はどこですか?』

✕ Where is the health meter?



○ Where can I find a bathroom scale? もしくは Where can I find a scale?

「ヘルスチェック」や「ヘルスケア」は英語でも同じ単語ですが、「ヘルスメーター」は和製英語なので、英語ネイティブにはなんのことかわかってもらえません。英語ではシンプルに“scale”(秤はかり)、または、通常はお風呂(bathroom)に置いてあるため“bathroom scale”と言います。

- get on a scale (ヘルスメーターに乗る)
- weigh oneself on the bathroom scale (ヘルスメーターで体重をはかる)

〈例文〉

- Can I use your scale? I haven't weighed myself recently. I bet I have put on a lot of weight over the holidays.
(あなたの体重計を借りていい? 最近体重をはかっていないの。きっと休み中にずいぶん体重が増えていると思う)



〈PHOTO〉写真AC